

日本宗教民俗学会・国際熊野学会合同大会

【日 時】 2019年6月15日(土) 9時35分～

【会 場】 大谷大学響流館3階メディアホール

《 受 付 》 9時00分～

《 開会の辞 》 9時35分～9時40分

《 午前の部 》 (日本宗教民俗学会会員による一般研究報告) 9時40分～11時55分(各20分)

草創期「民俗」研究の展開と近代神道史

—雑誌『民俗』と『郷土研究』を起点に—

渡 勇輝氏 (佛教大学大学院)

キリシタン版『太平記抜書』に見える源平交代史観の再検討

—元弘の乱・建武の乱の捉え方から—

中本 茜氏 (龍谷大学非常勤講師)

柳田國男と国家神道:『祭礼と世間』を巡って

由谷 裕哉氏 (小松短期大学名誉教授)

奴振りを宗教民俗学的視点で検討する

吉川 祐子氏 (日本宗教民俗学会会員)

《 午後の部 》 (日本宗教民俗学会・国際熊野学会合同開催) 13時00分～17時10分

テーマ : 伝統文化と女性

《 大会挨拶 》 13時00分～13時10分

総合司会: 根井 浄氏 (日本宗教民俗学会代表委員)

《 セミナー 》 13時10分～15時20分(各30分)

ブータンにおける女性シャーマンの治病儀礼をめぐって—

本林 靖久氏 (大阪大学非常勤講師)

釈迦牟尼世尊絵伝に描かれる女性と女神

岩田 朋子氏 (龍谷ミュージアム准教授)

熊野比丘尼の慣わし

山本 殖生氏 (国際熊野学会代表委員)

幽霊画と近世説話—「生首をさげる女」の画題—

堤 邦彦氏 (京都精華大学教授)

《 座談会 》 15時30分～16時10分

《 特別講演 》 16時20分～17時10分

京都・嶋原太夫の世界

講師 司太夫(本名 中川幸永)氏

《 閉会の辞 》 17時10分～17時20分

《 総 会 》 17時20分～17時50分

《 懇 親 会 》 18時00分～20時00分 (会場:大谷大学学内食堂)